

神石高原町長期総合計画の答申がありました

12月25日（月）、役場本庁で神石高原町の長期総合計画（平成19年度から10年間）に関する答申書が、神石高原町総合開発審議会（城山一士会長、委員13名）から牧野町長へ手渡されました。

昨年9月に審議会へ諮り、合併前に策定した新町建設計画を土台に、これからの中づくりや産業振興について議論を重ねてきました。

今後、答申書の内容を受けて町が計画をまとめ、年度内に議会の議決を得ることとなります。



高光自治振興会では、十一月二十三日（土）にこなわ作りをおこないました。
この試みは、昨年から始まり、手紙や糸を中心として行っていたものを今年は自治振興会の会員に呼びかけて、お年寄りから子どもまでそれぞれの家から、わらを持ち寄って挑戦しました。
はじめは慣れない手つきでなつていた子どもたちも大人たちに教えてもらったりながら、少しずつ形も整っていき、一人で五個以上作る子もいたりと、和気あいあいとした雰囲気の中で作り上げていきました。
その後、紅白まんじゅう、手紙をもって一人喜びしさ、一人で五個以上作る子もいたりと、和気あいあいとした雰囲気の中で作り上げていきました。
お年寄りの事をまわり、元氣で来年またお会いしましょうというメッセージを読んで、でむたてのしめなわを子どもたちの手から渡しました。
地域の交流が離くなっている現在、こうした活動を通じて老若男女のふれあいの場を増やしていくことを考えていました。



高光自治振興会

自治振興会紹介

